



# 発掘調査のひみつ

## 三重津海軍所跡ってなに？

三重津海軍所跡は、江戸時代の終わり頃につくられた佐賀藩の洋式海軍の拠点です。洋式海軍の教育や洋式船の修理・建造などを行っていました。日本初の実用蒸気船「凌風丸」もここでつくられました。

三重津海軍所跡は2013年に国の史跡に指定されました。また、2015年には「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産のひとつとして世界遺産に登録されました。

## 発掘調査ってなに？

発掘調査とは、「遺跡(昔の道具や品物、建物のあと)を土の中からほり出して、昔の人々の生活などを調べること」です。発掘調査で分かったことは、これから先もずっと残していくことが大切です。

## 発掘調査の流れを見ていこう。



### 1 表面を機械でけずる



ショベルカーを使って表面の土などをけずります。

### 2 人の手でほる



ショベルカーで遺跡がありそうな所までほったら、小さいスコップなどでいねいにほります。

### 3 遺物を整理する(洗う・写真をとる)



お皿がでてきたよ!

遺物(発掘した昔の道具や品物)は、一つ一つ洗って、土やよごれを落とし、写真をとって大切に保管します。

### 4 建物のあとなどを記録(測る・写真をとる)



ドローンで写真をとっているよ!



深さは何メートルかな…

遺構(昔の建物のあとなど)は、長さや深さを測り、無人航空機(ドローンなど)を飛ばして写真をとります。

### 6 分かったことを本にまとめる

最後に、発掘調査で分かったことを本にまとめます。

※三重津海軍所跡の発掘調査の報告書:  
「佐賀市重要産業遺跡関係調査報告書 幕末佐賀藩三重津海軍所跡」



### 5 うめ戻す

調査したところを元通りにうめ戻したら現地での作業は終わりです。



はっくつちようさ

## 発掘調査が終わった後、三重津海軍所跡は今どのような状態なの？

発掘調査でほり出された遺構(建物のあとやドライドックの木組遺構など)はそのままにしておくと、時間がたち状態が悪くなってしまいます。そのため、土の中にうめ戻し、大切に保存しています。

### ◎発掘調査のひみつにせまる問題に挑戦!!

三重津海軍所跡をほったら、なにが出てきたのだろう？



・    **ド ッ ク** の木組遺構

・ 洋式船用の



・ お皿などの磁器



### Point!

#### 三重津海軍所跡から、ほり出されたもの!!

三重津海軍所跡の発掘調査では、洋式船の修理や建造のために必要な金属部品をつくる「製作場」の遺構や船を修理するためのドライドックの木組遺構、洋式船用のロープ、お皿などが見つかりました。

#### くわしく

- ドライドックからは、洋式船に使われる大量の石炭や洋式船用のロープがでてきた。
- 「製作場」で見つかった遺構から、三重津海軍所では日本の伝統技術を用いて、鉄や銅などの金属を加工していたことが分かった。
- 「海」の文字や、「灘越蝶文」(あれた海をこえるチョウの絵)などがかけられたお皿がたくさん発掘された。

いろいろなものが発掘されたんだね!!

### ◎確認しよう!~三重津海軍所跡の発掘調査~

#### Q1)発掘調査ってなに？

- ① 「発掘」という言葉を辞書で調べること。
- ② 地面をほって昔の人の生活などを知ること。
- ③ 地面をほって川をつくること。

◎正解は...  番

#### Q2)発掘調査には、どんな作業があるかな?(当てはまるものに○をつけよう。)

- ・遺物をキレイにする
- ・遺物にペンキで好きな色をぬる
- ・土をほる
- ・分かったことをまとめる
- ・建物のあとの大きさを測る
- ・水を流して川をつくる

#### Q3)三重津海軍所跡で発見された遺構(建物のあとなど)は、どうやって保存しているの？

- ① 地下にうめ戻して保存している。
- ② 遺構を、ていねいにほり出し、別の場所に運んで保存している。
- ③ 調査が終わったから、こわした(もうどこにもない)。

◎正解は...  番

